

## 平成 年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	木曽ブランドコンセプトに基づく情報発信事業
事業主体 (連絡先)	木曽観光連盟 (木曽郡木曽町日義 4898-37 0264-23-1122)
事業区分	その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	6,784,400 円 (うち支援金: 5,427,000 円)

### 事業内容

木曽の情報を一元的に発信するよう、町村の枠を超えた情報展開及び連携ができる木曽観光連盟にて、木曽路.com を活用した新しい観光集客をおこなった。

各観光協会、教育委員会及び地域活性化団体と連携し、地域に住む人々を主役とすることで、木曽地域のストーリー性を持った情報発信をした。



【木曽路.com トップページ】

### 【目標・ねらい】

- ①木曽地域への来訪意向の喚起
- ②ホームページアクセス数の増加
- ③各市町村 HP 担当者との連携による情報の一元化

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

①ホームページ公開を3月におこない、来訪意向の喚起を、各種イベントなどとも連携し行っていく。

②③市町村ホームページ担当者との打ち合わせをおこない、積極的に各エリア情報を掲載したことで、ホームページアクセス数平成28年度150,000に対し、平成29年度は3月20日現在で188,000となった。

※自己評価【 A 】

### 【理由】

市町村担当者との連携による効果でアクセス増加となり、改修版記事公開により、さらなる来訪意向喚起が見込まれる。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

既存顧客層であるシニア層に加えて、今回の改修では若年に訴求する記事を構築した。また、増加傾向にあるインバウンド向けの記事構築も含め、SNS 連携も行うことで、ターゲットごとに訴求できる体制を作り、日々の情報発信で木曽の「今」を伝えていきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある